

国分高校通信〈第10号〉

令和3年度版

令和4年1月31日(月)



鹿児島県立 国分高等学校

霧島市国分中央2丁目8番1号
TEL 0995-46-0001



宮崎サイエンス研修



宮崎サイエンス研修12月20日(月)～21日(火), SSH活動の一環として宮崎サイエンス研修が行われました。参加したのは普通科理数科の2年生9名と進路の決まった理数科3年生2名。小林市のオオヨドカワゴロモ自生地, 宮崎県総合博物館, 宮崎西高校, 宮崎大学など研修しました。宮大では3月に国分高校を卒業した3名の先輩たちが, 学内を案内してくれました。

共通テスト

令和4年1月15日(土)の朝, 全国一斉に, 共通テストの1日目です。昨日の激励会を終え, いよいよ共通テスト当日となりました。会場である第一工科大学の前には3年生の担任団が立ち, 来た生徒たちを励ます様子が見られました。この時期特有の霧島おろしの寒い風が吹く中でしたが, 国分高校生は頑張っています。



第1回 鹿児島県サイエンスコンテスト

1月8日(土), 第1回鹿児島県サイエンスコンテストが行われました。オンラインでの実施でした。この大会は再来年の鹿児島総文祭に向けての自然科学部門の強化を目的の一つにしています。国分高校では主に理数科1年生が出場しました。生物スジエビ班。生物淡水エビ班。化学ボルタ電池班。化学洗剤班。物理班。地学桜島班。地学夜光班。地学夜空班。が参加しました。審査の結果, 化学ボルタ電池班が優秀賞(3位), 生物淡水エビ班が優秀賞(3位), 地学桜島班が優秀賞(2位)を受賞しました。



1年生のうちからこのような大会に出てプレゼンテーション力や質疑応答力を高め, 2年生で大きな花を咲かせる。これが, これからの国分高校SSHのスタイルになっていくと思います。



令和4年に入り, 最初の校舎改築状況の写真です。

新校舎建設中

1月15日(金)の工事の様子です。校舎の方も年末年始で大きく様変わりをして, 外側を覆うシートが, 新校舎感を出しています。工事も順調に進んでいる様子です。工事関係者の皆様, お疲れ様です。

世界にはばたく高校生の成果発表会



12月19日(日),九州大学が主催する「世界にはばたく高校生の成果発表会」が福岡市の九州大学伊都キャンパスで行われました。予選を勝ち抜いた理数科2年生の科学リン酸班と生物班が出場しました。最終審査に臨んだ8校のうち2校が国分高校ということになります。最上位の賞は逃しましたが、「特別賞(ベスト8)」を受賞しました。コロナの影響でオンラインの大会が多い中、対面で他校の素晴らしい発表を見ることができ、貴重な経験になったと思います。出場した2班の皆さん、お疲れさまでした。

いざ3度目の世界大会 (ISEF) へ!



12月24日(金),第65回日本学生科学賞の表彰式がオンラインで行われました。その様子はYouTubeでもLIVE配信されました。国分高校の名前がコールされるのを今か今かと待ちましたが、残念ながらISEF出場につながる大臣賞等で名前が呼ばれることはありませんでした。結果は「入選1等」。それでも全分野を含めての全国ベスト24ですから立派な結果だと思えます。片づけを始めようかなというとき、「それではISEF出場校の発表です。」とアナウンスされ、大臣賞の4校が順当にコールされ、そして先日訪問し交流させていただいた宮崎西高校も、「そして最後に……、オキナワカブトを守れ!鹿児島県立国分高校。」上位の賞に入れず流した悔し涙が、一瞬にしてうれし涙に変わりました。

グローバル・カルチャー研修 (鹿大留学生との交流会)



12月18日(土),鹿児島大学の4名の留学生を国分高校に招いて、グローバル・カルチャー研修が行われました。参加したのは普通科・理数科の1・2年生約70名。午前中は2つの教室に分かれて、4名の留学生のそれぞれの国の歴史や文化について紹介していただきました。ローテーションを大きく減らしたことで、昨年よりじっくり交流ができました。とても有意義な研修になったことは写真から伝わってきますね。